

# ネパール緊急地震支援 現地活動報告

(4月29日～5月3日)

第1号

2015年5月6日発行

## 【概要】

2015年4月25日にネパールで発生した巨大地震は、7,000人以上の死者が発生する甚大な被害を及ぼしました。SEEDSは、この地震に被災された方に対して緊急支援を実施しています。初動対応として、住まいを失くした被災家族に対して、テント、調理器具・食器、衛生キット、寝具セットの早急な支援を行います。少なくとも1,000世帯の被災家族に対して支援することを目標に活動しています。また、長期的な教育の復興支援の実施も計画しています。

SEEDSでは、地震発生直後より、迅速に人道支援の必要性について検討を行い、緊急支援の実施を決定し、ネパールのパートナー団体であるNSET（National Society for Earthquake Technology - Nepal）と連絡を取り、情報収集と現地派遣の準備を行いました。4月29日に、インドよりSEEDSスタッフがネパールに入り、現地での活動を開始しています。

## 【現地活動報告】

### 4月29日（水）

- インドよりSEEDSのスタッフをネパール派遣。午後5時にNSETの事務所に到着。
- カトマンズの南、ラリトプート（Lalitpur）郡の被災3地区を視察。150近くの住宅が倒壊し、住民は近くの農場で避難生活を送っていた。

### 4月30日（木）

- 午前9時、シェルタークラスターミーティングに出席。SEEDSはシェルター技術ワーキンググループにかかわることになった。
- 午後11時、ロジスティクスクラスターミーティングに出席。インドから救援物資を輸送する際の税関での免税について協議された。
- 午後2時、カトマンズから45km離れたカブレパランチョーク（Kavrepalanchowk）郡を視察。郡長官にヒアリング。郡には76村あり、被災により30,000のテントが必要だと伺う。特に被害が甚大な村の1つ、Kharelthok村を訪問。ほとんどの住宅が倒壊していた。道路は狭く、通行しにくい。停電により、水汲みのポンプが稼働していない。女性達は、20分以上歩いて、池の水を汲みに行き、生活している。物資の供給



防水シートで生活し、毎日30分歩いて水汲みをしなければならなくなった女性

はほとんどなく、倒壊した住宅から危険を冒して食糧を取り出していた。

### 5月1日（金）

- 被災したバクタプル（Bhaktapur）郡の都市部の集落を視察。
- 午後1時、シェルター技術ワーキンググループに出席。配布するテントの仕様について協議した。
- 午後5時、NSETでミーティング。翌日の視察先をシンドゥリ（Sindhuli）郡に決定した。



家を失ったことに寂しさを感じてか、外で、避難先のシェルターを描き、花を添える子ども達性



女性達は、がれきの山の傍に立って、損壊した家を解体している様子を悲しそうな表情で見つめていた

### 5月2日（土）

- スイスのNGO、SOLIDARと情報交換。SOLIDARはシンドゥールパルチョーク（Sindhupalchok）郡の8つの村の6,000世帯30,000人に対して、防水シート、調理器具及び食器、ポリタンクなどのインドから調達し、供給する計画であることを確認。また、インドからの国境を超えた陸路輸送の調整が課題であることが把握された。
- 午後10時半、シンドゥリ（Sindhuli）郡の現地調査を開始。同郡は、カトマンズから100km、車で約3時間。同郡のJhangajholi村は、9区で構成され、計1,125世帯6,500人。このうち、丘陵地にある5つの区が甚大な被害を受け、計688の住宅のうち、514は倒壊した。何人かの被災者は外で野宿していた。村の中心部から最も被災した区までの距離は約15km、歩いて2時間から2時間半。私達と共に、村開発委員会（DMC）も同行し、住宅が全壊した世帯の名前のリストを作成した。物資配布の際は、ボランティアによる手伝いが必要だと思われる。これまで、この村では、225世帯に対していくらかの食糧と防水シートが配布されていたが、全く足りていなかった。この村を支援対象地とした。

### 5月3日（日）

- 朝より、Jhangajholi 村の要支援者のリスト作成に取り掛かった。
- 午前 11 時～午後 1 時、シェルタークラスターミーティングに出席。160,000 が全壊し、1,480,000 が一部損壊した、という報告がある。5 月 15 日までに避難所として使用されている学校から避難者を移動させ、学校が再開できるように、という政府の方針が示された。配布すべきシェルターの標準について示された。また、NSET が被害調査を実施していること、安全な建物の再建に関する告知を準備していることなどが報告された。
- 午後 3 時、国際 NGO の Tata と打合せにより情報交換。
- 午後 6 時半、国際 NGO の Cordaid と打合せ。Cordaid は、国際的にも大きな NGO の 1 つ。今後の支援に関する協力について協議した。

### 【ご寄付のお願い】

SEEDS Asia は、以下の CANPAN 決済サイトにて「ネパール地震緊急支援専用寄付」を受け付けています。皆様方の温かいご支援をどうぞ宜しくお願い致します。

<http://kessai.canpan.info/org/seedsasia/donation/100920/>

### 【お問い合わせ先】

特定非営利活動法人 SEEDS Asia

〒658-0072 神戸市東灘区岡本 2-11-21-401

Tel: 078-766-9412 Fax: 078-766-9413

Email: [rep@seedsasia.org](mailto:rep@seedsasia.org)

URL: [www.seedsasia.org](http://www.seedsasia.org)

Facebook: <https://www.facebook.com/pages/SEEDS-Asia/206338119398923>